

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	質の高い介護サービス向上を目指すには家族の意見、要望は貴重である	家族の意見を引き出す	家族会などの機会を利用して「テーマ」を提供するなど意見を引き出し易い工夫をする。面会時にはゆったりとした時間を確保し話の中から引き出しを試みる。運営推進会議開催時、家族の意見が出やすい雰囲気づくりをする。	12ヶ月
2	23	利用者の思いを引き出し、趣味を生かした支援をする	趣味活動を楽しむ	利用者の思いを引き出し趣味に関してできること、できないことの見極めをし、職員と共に活動をし雰囲気を盛り上げ楽しい場となるようにする。できた喜びや達成感を感じられる支援をする。	12ヶ月
3	25	利用者の暮らしぶりや、健康状態を知ってもらう	利用者の情報を家族と共有する	お便り・面会時・家族会には積極的に記録を開示して利用者の様子を知ってもらい家族と情報を共有する。	12ヶ月
4	33	重度化や終末期に向けた方針の共有化	「看取り」に関する共有化	見取りをするしないに関らず、見取りに関する情報には常に関心を持ち知識を深める。研修などにも参加し職員間での共有をする。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。